



第15回

みんなで知ろう♪

認知症



こんにちは。認知症地域支援推進員の寶田です。

毎年9月は世界アルツハイマー月間です。これは認知症の正しい理解が進むことを目的としており、私たちも9月中市内各所で啓発活動を行いました。今回はその中で市役所本庁に展示した【そお希望の木】を紹介したいと思います。

もし自分が認知症になってもこんな人生を送りたいという希望をオレンジ色（日本の認知症のシンボルカラー）の実に書いてもらい、希望の木に貼ってもらいました。



- ・認知症になってもみんなで話をしたりして楽しく過ごしたい。
- ・認知症になっても趣味など好きなことを続けていきたいです。
- ・認知症になっても、我が家でずっと生活したい。 など

認知症になっても本人の希望する生活が叶うように、誰もが互いに認知症を理解し、支え合うことができる地域づくりを一緒に取り組んでいきましょう!!【そお希望の木】は財部保健福祉センターに展示してあります。これから市内の施設で展示予定ですのでぜひご覧ください。

相談窓口・活動内容のお問い合わせ

【福祉介護課 地域・高齢者支援係】

☎ 0986-76-8807

【曾於市地域包括支援センター】

☎ 0986-76-8824

「最近、物忘れが気になる」など、心配や不安があったらお気軽にご相談ください。



わたしたち大隅町「かっがの元気体操教室」です

【お問い合わせ】福祉介護課 地域・高齢者支援係 ☎ 0986-76-8807



私たちの教室は平成30年1月にスタートしました。毎週水曜日の午後に梶ヶ野自治公民館で体操を行っています。参加者は12名で最年長は90歳です。体操だけではなく輪投げやスカットボールなども取り入れながら、みんなが楽しく体を動かせるように工夫しています。毎回おしゃべりも弾み笑顔が絶えません。新規会員募集中です。男性の方もぜひご参加ください。

わたしたちの教室の
キラリさん★
八木 義信さん

公民館の鍵を開けてもらっています。体操教室で唯一の男性です。体操が終わってからいつも楽しく面白い話をしてくれます。



次回は財部町の「あつまいもんそ会」です。お楽しみに♪